

# 宇和島市柑橘農家の担い手 育成プロジェクトについて



愛媛県宇和島市農林課 課長補佐  
武田 啓史  
Hirofumi Takeda

## 1. 宇和島市の概要

宇和島市は、愛媛県西南部に位置する人口約70,000人のまちです(図1)。西は宇和海に面し、入江と半島が複雑に交錯した典型的なリアス式海岸が続き、4つの有人島と多くの無人島があります。東側の鬼ヶ城連峰は、海まで迫る急峻さを備え、起伏の多い複雑な地形をしています。有人島を含めた東西が38.15 km、南北が34.94 kmあり、面積は468.19 km<sup>2</sup>で、そのうち森林が約70%を占めています。

気候は、瀬戸内地区と太平洋沿岸地区の中間に位置して、年平均気温は16～17℃と四季を通じて温暖であり、降水量は夏期に多く、梅雨前線の影響や台風の通過が多い年では年間雨量が2,500 mmを超えることもあります。また、西側が豊後水道に面し、東側に1,000 m級の高峰が連なることから、冬期は北西の季節風が吹き、海岸部と山間部では気温や降水量の差がみられ、山間部では積雪や結氷もみられるさまざまな気候をあわせもっています。

宇和島市では、温暖な気候とリアス式海岸の地形を生かし、様々な第一次産業が盛んです。海では良

質な真珠、タイやハマチの養殖が行われています。また、陸では約20種類にも及ぶ多種多様な柑橘の栽培がされており、生産量はもちろんのこと、その品質においても全国トップクラスを誇ります(写真1)。



写真1. みかん畑の様子



写真2. 蛇口からみかんジュース



図1. 宇和島市の位置図

愛媛県といえば「蛇口からみかんジュースが出る」都市伝説が有名ですが、これは今や現実のものとなっており、空港などいくつかの施設で「蛇口からみかんジュース」を味わうことができます(写真2)。宇和島市役所も蛇口からみかんジュースセットを作り、各種イベントで活用していますが、特に子ども達に大人気で、いつも好評をいただいています。また、みかんの収穫シーズンになると、農家から貰ったキャリーいっぱいのみかんが各家の玄関に置かれている光景も、収穫シーズンの風物詩となっています。

## 2. 宇和島市の柑橘産業

### (1) 特色

多くの農家で多品種栽培を行っているのが、宇和島市の柑橘栽培の特色です(写真3)。主力品種である温州みかんは9月中旬から収穫が始まり年内に収穫を終えますが、このほかにも温暖な気候を活かして、紅まどんな、ポンカン、せとか、ブラッドオレンジ、甘平、河内晩柑など、5月頃まで収穫可能な晩柑類も並行して栽培することにより、労働力の分散や気象の影響によるリスク分散を行っています(図2)。その一方で、品種の特色や天候に合わせた栽培技術が必要とされるため、この道20年のベテラン農家でも、「まだ20年、もっと良くなる。」と技術向上の探求心を持って営農されています。

# 宇和島の みかん

					
<b>ポンカン</b> インド原産で、日本へ伝来。手で皮がむけ、内袋ごと食べられ、甘みの強さと香りが特徴。	<b>いよかん</b> 愛媛では明治22年に松山で栽培開始。口に広がるさわやかな甘さと香りが魅力。	<b>デコポン (不知火)</b> 清見とポンカンを交配。果実上にある凸が目印。手で皮がむけ、内袋ごと食べられる、歯ごたえのある甘い果実。	<b>はれひめ</b> 清見とオセオラみかんを交配。手で皮がむけ、内袋ごと食べられる爽やかなオレンジ風味が特徴。	<b>温州みかん</b> 味と食べやすさを兼ね備えた、柑橘王国愛媛の顔。夏場の温至みかんは贈答品に最適。	
					
<b>ブラッドオレンジ</b> 愛媛で栽培されている品種は「タロッコ」「モロ」赤い果肉と風味が特徴で、カットフルーツやジュースに最適。	<b>はるか</b> 日向夏の枝変わり。後味のさっぱりとしたさわやかな甘さが特徴。	<b>甘夏</b> 甘味と酸味がマッチした爽やかな味わいはまさに初夏のフルーツ。	<b>八朔</b> ほのかな苦味と独特の食感が特徴。	<b>せとか</b> 清見とアンコールとマロッコを交配。今、注目の柑橘。高級贈答品に最適。ジュースで濃厚な甘さが特徴。	<b>はるみ</b> 清見とポンカンを交配して誕生したデコポンの妹。手で皮がむけ、内袋ごと食べられ、味はとっても甘くてジュースに最適。
					
<b>紅まどんな</b> 愛媛県産第28号 南香×天草 皮が薄く、とろけるような食感が特徴。カットフルーツに最適。平成17年3月に品種登録。(愛媛県育成)	<b>甘平</b> 西之香×ポンカン シャキッとした独特の食感と濃厚な食味が特徴。平成19年8月に品種登録。(愛媛県育成)	<b>レモン</b> キリッとした酸味がきいた果汁が楽しめる柑橘。皮の青いレモンは国内産ならではの。	<b>河内晩柑</b> 和製グレープフルーツと呼ばれ、ジュースで爽やかな味わい。「美生柑」「宇和ゴールド」等の商標名で販売。	<b>カラ (南津海)</b> 4、5月みかん感覚で食べられる柑橘。ジュースで濃厚な味わいが特徴。	<b>清見</b> みかんにオレンジを交配。豊富な果汁とまろやかな果肉が特徴。カットフルーツに最適。

写真3. 宇和島のみかん

## (2) 現状と課題

本市の柑橘産業は、オレンジの輸入自由化などで低迷した時期もありましたが、新品種の開発やブランド化を促進し、オリジナルで高品質な果実を生産することや、先に述べた多品種栽培などにより、収益性を高め安定した経営ができるまでに復調していました。

ただ、現在は、本市の主要な柑橘産地である吉田地区の園地が平成30年7月豪雨災害により甚大な被害を受けたことや高齢化などにより、今後担い手が不足していくことが懸念されており、どのようにして産地を維持していくかが課題となっています。

そのため、本市では、休止状態にあった宇和島市農業支援センター会議を再開し、市、県、JA、農業共済組合が情報共有・連携をして、柑橘等の新規就農者へのサポートに当たる体制を再構築したり、親方農家のもとでおおむね2～4年間の農業研修を実施し、研修後の農地や機械の取得、独立までをサポートする、いわゆる親方制度を創設したりするなどして、担い手の確保・育成に向けたさらなる取り組みを開始したところです。

## 3. 宇和島市柑橘農家の担い手育成プロジェクトについて

### (1) 経緯

そのような状況の中で、令和4年11月に「柑橘

産業とその課題に対する事業」を通じた持続可能な農業への取り組みの支援を目的として、日本曹達株式会社様から企業版ふるさと納税による寄附のご提案をいただきました。そこで、この寄附金を財源として「宇和島市柑橘農家の担い手育成プロジェクト」を実施し、柑橘農家の担い手確保・育成対策を加速させることとしました。

### (2) 取組内容

「宇和島市柑橘農家の担い手育成プロジェクト」では、令和5・6年度の2年間で次の①から④までの取組を実施することとしています。

#### ① JA みかん学校の開設支援

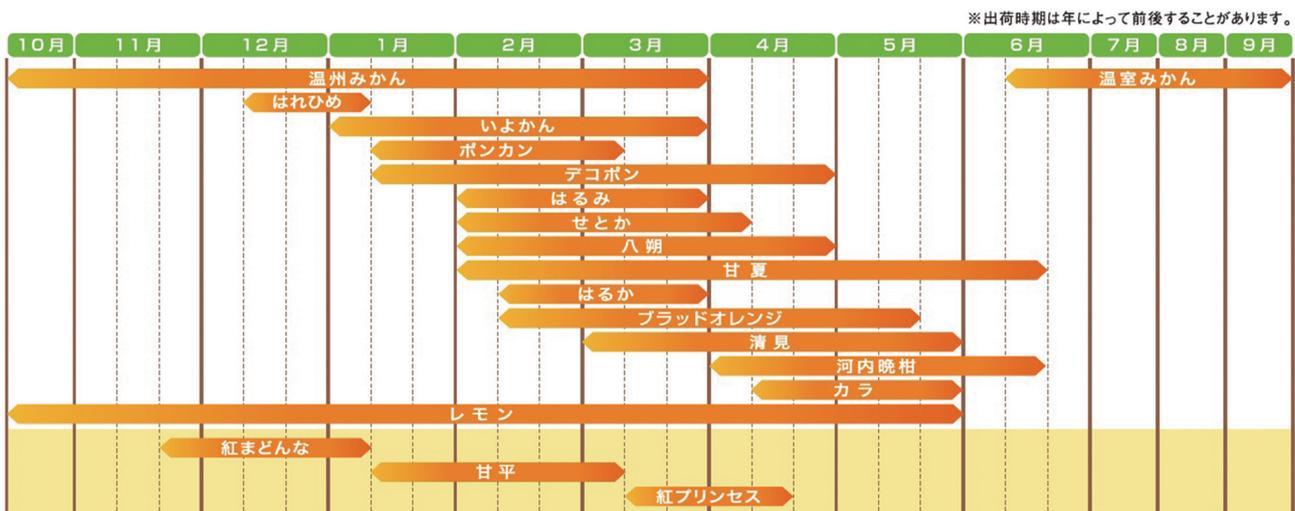
宇和島市における柑橘産業の課題や、一方で農業に関心を持つ若者が一定数いることを踏まえ、えひめ南農業協同組合が令和6年度から「JA えひめ南みかん学校」を開設します。

みかん学校の概要は以下のとおりです。

- ・研修生の募集 5名/年
- ・研修期間 1～2年（新規参入者は原則2年）
- ・研修内容

栽培実習…JA 農場、協力農家圃場等での技術研修（写真4）

座学…栽培の基礎技術、経営の基礎知識、税務研修、就農計画等の作成など（190日・1,425時間/年）



愛媛のかんきつ21推進協議会



図2. 食べごろカレンダー

その他…建設機械、狩猟免許などの資格取得  
・就農定着支援…就農相談、農地・住宅紹介、機  
械整備等支援など

研修では、産地紹介動画などの研修教材をはじめ、  
研修生用タブレット、栽培実習で使用する気象ロ  
ボットや座学で使用する専門教材（DVD）など様々  
な教材が必要となります。そこで、それらの購入費  
用を補助し、研修カリキュラムの充実を図ること  
としました。

ちなみに、農業に関する座学資料には、日本曹達  
株式会社様からも資料をご提供いただき、活用す  
ることとなっています。

## ②農業支援作業従事者滞在施設の環境整備事業

本市には、市の施設を活用した、柑橘の収穫時期  
などの繁忙期に県内外からお手伝いに来られるみか  
んアルバイトのための宿泊施設「みなみかぜ（写



写真 4. 栽培実習用農場



写真 5. みなみかぜ外観

真 5)」がありますが、老朽化が進んでいることから、  
より快適な施設となるよう改修することとしまし  
た。

令和 5 年 9 月に内装工事が完成したところで、今  
後、令和 6 年 5 月までに外装工事を終える予定とな  
っています。

・内装工事の概要…シャワーユニット・脱衣所改  
修、洗面台交換、個室ドアノブ交換などを実施  
ビフォーアフターとまではいきませんが、特に女  
性利用者にとっては、便利で使いやすいものになり  
ました（写真 6、7）。

・外装工事の概要…漏水対策として、老朽化によ



写真 6. みなみかぜ洗面所 (Before)



写真 7. みなみかぜ洗面所 (After)

り亀裂が入った外壁、ベランダ、<sup>ひさし</sup>庇などを補修

### ③新規就農者に向けた情報発信事業

宇和島市ホームページに宇和島市農業支援センターのサブサイトを作成し、市の就農環境の概要、支援制度、就農までの流れ、先輩就農者の声、農業支援マップ（空き農地、中古機械等情報）のほか、みかん学校の情報を含む新規就農者獲得のためのページを作成し、新規就農者の支援に関する情報を集約して掲載します。

また、宇和島市の紹介やみかん農家の作業内容、新規就農者募集情報などをまとめたDVDを作成し、県外での就農イベントで活用することや、各種メディアにみかん学校等の情報を掲載するなどの新規就農者に向けた情報発信事業も予定しています。

### ④新規若手就農者向け交流会の企画・実行

移住による新規就農者が、身近な相談相手がおらず定着に至らなかったケースがあることから、同世代の若手農家や先輩農家との交流会を企画し、ネットワークづくりを促し、就農後の不安解消や定着を

図ります。

### (3) 取り組みの成果

この取り組みを開始してから半年あまりが経過しました。みかん学校の開校準備は着実に進んでおり、入校に関する問合せ数も堅調に推移しています。また、今後は、新規就農者向け情報発信事業など順次実施し、新たな担い手の誕生に向けて様々な事業を展開していくこととしています。

## 4. おわりに

先にも述べたとおり、本市の柑橘産業は、急速に進む人口減少や高齢化、さらには自然災害などによる担い手不足に直面しています。しかし、今回のプロジェクトを契機として柑橘農家の担い手確保対策を進めていき、宇和島市の柑橘産地としてのさらなる振興が図られるよう、関係団体とも連携を取りながら取り組んでいきたいと考えています。